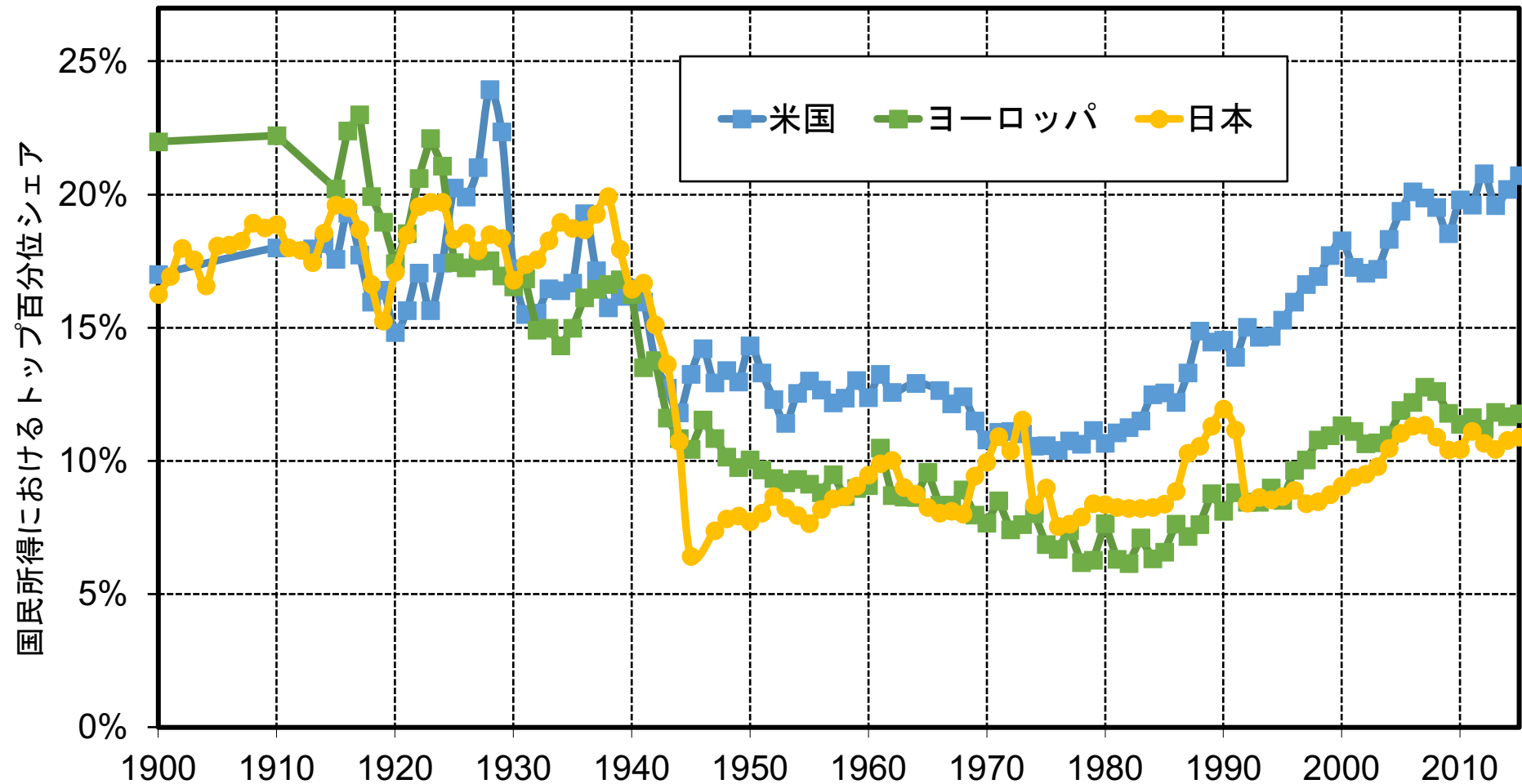


図 S10-4 所得格差: トップ百分位、1900-2015年



解説: 西ヨーロッパで総国民所得におけるトップ百分位のシェアは、1900-1910年は約20-25%、1950-1980年には5-10%に落ち込み、2010-2015年に10-15%に上昇した。米国の格差拡大はさらに大きく、トップ百分位のシェアは2010-2015年に20%に達し、1900-1910年の水準を超えた。日本の状況はヨーロッパと米国の中間。出所と時系列データ: [piketty.pse.ens.fr/ideology](http://piketty.pse.ens.fr/ideology) 参照。